



配偶者の収入が103万以下
の方はこちらです

記入例 [A]

平成30年分 給与所得者の配偶者控除等申告書

配

所轄税務署長	給与の支払者の 名称(氏名)	(フリガナ) あなたの氏名	松本 一郎
税務署長	給与の支払者の 法人番号	あなたの住所 又は居所	
	給与の支払者の 所在地(住所)		

③あなたと配偶者の
区分を記入します

※ あなたの合計所得金額の見積額が1,000万円を超える場合又は配偶者の合計所得金額の見積額が123万円を超える場合は、配偶者控除又は配偶者特別控除を受けることができません。
※ 合計所得金額の見積額の計算に当たっては、下表「合計所得金額の見積額の計算表」をご利用ください。

あなたの本年中の 合計所得金額の見積額	*1 3,460,000 円	判定	☒ 900万円以下 (A) ☐ 900万円超950万円以下 (B) ☐ 950万円超1,000万円以下 (C)	区分 I	(A)
配偶者 (フリガナ) 氏名	松本 花子	配偶者の本年中の合計所得金額の見積額	*2 150,000 円	区分 II	②
判定		判定	☐ 38万円以下かつ年齢70歳以上(昭24.1.1以前生) ☒ 38万円以下かつ年齢70歳未満 ☐ 38万円超90万円以下 ☐ 90万円超123万円以下		

※ この申告書の記載に当たって

②あなたの収入を記入し
表のとおり所得金額を計算します

(注) 所得の計算は裏面参照

合計所得金額	所得の種類	収入金額等	必要経費等	所得金額
あなた	給与所得(1)	5,000,000		3,460,000
配偶者	給与所得(1)	800,000		150,000
合計	(1)~(7)の合計額			3,460,000

①配偶者の収入を記入し
表のとおり所得金額を計算します

(注) 所得の計算は裏面参照

合計所得金額	所得の種類	収入金額等	必要経費等	所得金額
あなた	給与所得(1)	5,000,000		3,460,000
配偶者	給与所得(1)	800,000		150,000
合計	(1)~(7)の合計額			3,460,000

み
く
だ
さ
い。

④表の [A] と②が交わるところ
が控除額です

控除額の計算		区分Ⅱ											
		①	②	③	④(*2の見積額を参照してください。)								
					85万円超 90万円以下	90万円超 95万円以下	95万円超 100万円以下	100万円超 105万円以下	105万円超 110万円以下	110万円超 115万円以下	115万円超 120万円以下	120万円超 123万円以下	
区分Ⅰ	A	480,000円	380,000	380,000円	360,000円	310,000円	260,000円	210,000円	160,000円	110,000円	60,000円	30,000円	
	B	320,000円		260,000円	240,000円	210,000円	180,000円	140,000円	110,000円	80,000円	40,000円	20,000円	
	C	160,000円	130,000円										
摘要	配偶者控除									40,000円	20,000円	10,000円	

配偶者控除の額
380,000円

* 「配偶者控除の額」又は「配偶者特別控除の額」
については、左の表を参考に記載してください。